

ステアリングダンパーステークキット（ノーマルフォーク用） 取扱説明書

製品番号 06-01-306

適応車種及び フレーム番号 モンキー（12V）（Z50J-2000001～）
（AB27-1000001～1899999）

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎当製品は、弊社製ステアリングダンパーをモンキーのノーマルフロントフォークに取り付ける為のステークキットです。
モンキーノーマルフォーク専用設計につき、他の車種には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎ステアリングダンパーは、別売りの06-01-300（TYPE-1）をご使用下さい。又、ダンパーは乗車状態で車両左側に装着して下さい。
- ◎フレーム下に取り付けるタイプの弊社製エンジンオイルクーラーは、ダンパーと干渉する為取り付け出来ませんのでご注意下さい。
- ◎当製品は、ボルトオンで装着出来ませんが、メインワイヤーハーネスの取り回しの変更が必要となります。
- ◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

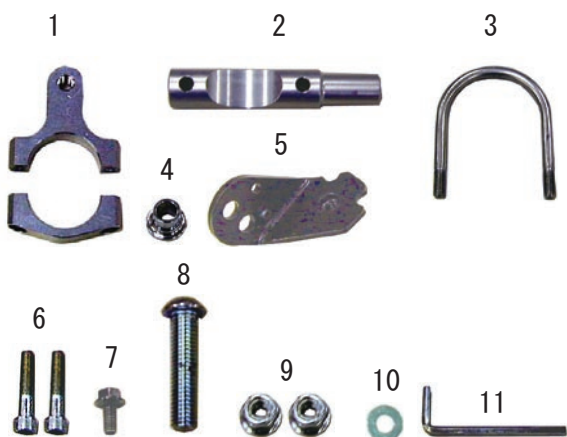
- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- ステアリングダンパーのロッドが左足に接触する可能性がありますので十分注意して下さい。

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気避け、燃えやすい物が回りに無いかを確認して下さい。又、蒸発したガソリンは、爆発の危険がある為、通風の良い場所で作業を行ってください。（火災又は爆発の恐れがあります。）
- 走行中は、危険ですので絶対にステアリングダンパーの減衰力調整は行わないで下さい。調整は、車両が停止状態の時に行ってください。（事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	ダンパーステーク	1	—
2	フレームステーク	1	73740-165-T00
3	Uボルト (SUS)	1	73741-165-T00
4	スペーサー 10mm	1	53750-RSD-T00
5	イグニッションコイルステーク	1	—
6	ソケットキャップスクリュー 5x25	2	00-00-0506 (6ケ入り)
7	フランジボルト 5x10	1	00-00-0411 (5ケ入り)
8	ボタンヘッドスクリュー 8x35	1	00-00-0379 (4ケ入り)
9	フランジUナット 6mm	2	00-00-0091 (6ケ入り)
10	プレーンワッシャ 8mm	1	00-00-0076 (10ケ入り)
11	六角レンチ 4mm	1	—

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

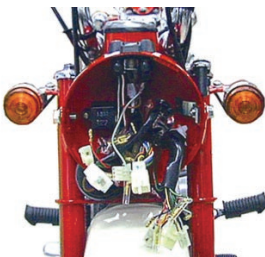
- 平坦で足場のしっかりした場所でメンテナンススタンド等を使用し、車両を安定させます。



- 左サイドカバーを外し、シート固定用ボルトとリアショック上側のナットを緩めシートを取り外します。
- フューエルコックをOFFにし、フューエルチューブを取り外します。フューエルコックのナットを緩め、コックを90°回転させレバーが後方に向く様にセットし、ナットを締めます。
- ※フューエルコックのナットは締め過ぎないで下さい。パッキングが切れる可能性が有ります。フューエルタンク固定用ボルトを外しフューエルタンクを後方に引きながら取り外します。
- ※フューエルタンクは、ガソリン洩れや倒れる事が無い様に保管して下さい。



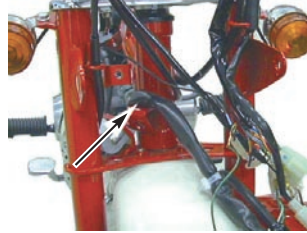
- ヘッドライトケースよりレンズASSY.を取り外し、メインワイヤーハーネス（フレーム側からヘッドライトケースに入っているハーネス）の接続部分とワイヤーハーネスクリップ部分を外します。



- ヘッドライトケースを外し、ホーンと共締めしているアースコードを外します。

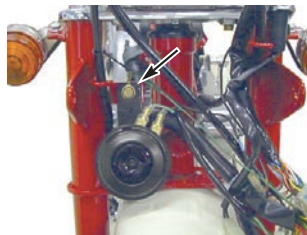


- ワイヤーハーネスをライトケースから引き抜きヘッドパイプ左側からライトケースに入っているハーネスを、ヘッドパイプ右側よりライトケースに入る様取り回しを変更します。



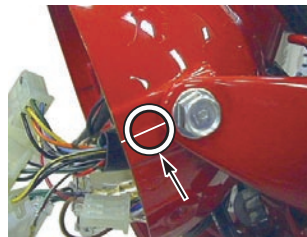
- 取り外したアースコードとホーンを取り付け、ボルトを指定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



- ヘッドライトケースを左ライトステーの合わせマークに合わせて取り付け、ボルトを指定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



- ワイヤーハーネスをライトケースに通して、外した配線を接続します。
※ワイヤーハーネスのクリップは固定しないでフリーの状態にして下さい。クリップを固定した場合、ステアリングを右に切るとワイヤーハーネスが引っ張られ、コードが断線する可能性があります。

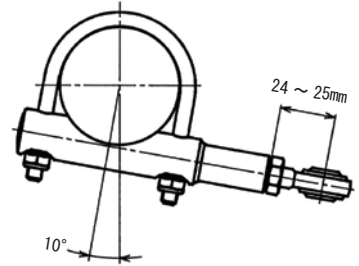
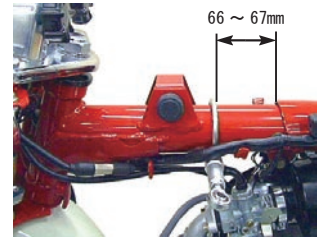
- レンズASSY. をケースに取り付け、ビスを指定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ビス
トルク：5N・m (0.5kgf・m)

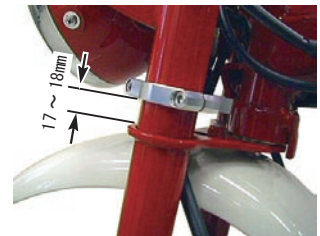
- イグニッションコイルのターミナル、プラグキャップを外します。コイル取り付けボルトを緩め、イグニッションコイルを取り外します。



- フレームステーにロッドエンドと六角ナットを仮締めし、フレームステーをUボルトとフランジロックナットでフレームに仮締めします。

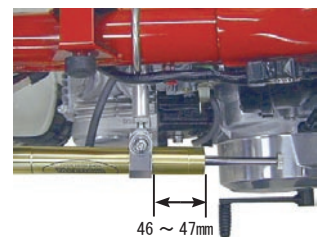


- ダンパーステーをフロントフォーク左側に仮締めします。



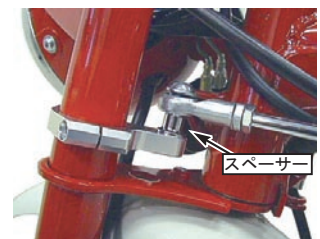
- ステアリングダンパー本体をフレームステーに取り付け、ボルトを指定トルクで締め付けます。
※ダンパー取り付け時は、減衰力を最弱の状態にして行って下さい。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：8N・m (0.8kgf・m)



- ステアリングダンパーロッドエンドを、ダンパーステーにスペーサーを使用して取り付け、ボルトを指定トルクで締め付けます。

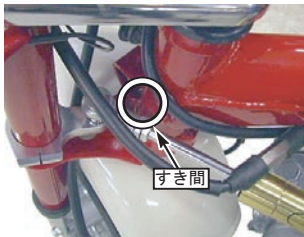
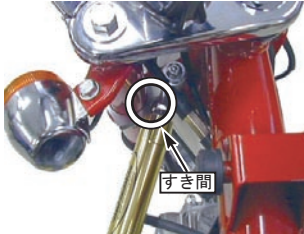
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：18N・m (1.8kgf・m)



○ステアリングを左右にロック状態まで切り、フロントフォーク及びフレームにクリアランスが出来るまで各ステーの微調整を行います。
※指定取り付け寸法は、取り付け状態や車両の固体差により変化しますので微調整を行って下さい。

又、ダンパーがステアリングストッパーにならない様に注意して下さい。
ダンパーステーを指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ダンパーステー
トルク：8N・m (0.8kgf・m)



○フレームステー部のUナット2個を指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フレームステー
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

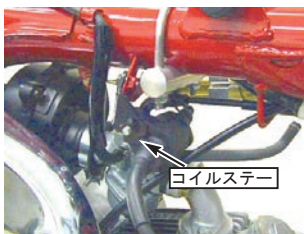
○フレームステーロッドエンドの六角ナットをダンパーボディーと平行になる様に調整し、ナットを指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ナット
トルク：20N・m (2.0kgf・m)



○イグニッションコイルに付属のコイルステーを取り付け、ボルトを指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：8N・m (0.8kgf・m)



○イグニッションコイルをフレームに取り付け、ボルトを指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：8N・m (0.8kgf・m)

○イグニッションコイルにターミナルを接続し、プラグキャップをスパークプラグに取り付けます。

○フューエルタンクを取り付け、ボルトを指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

○フューエルチューブをコックに接続し、チューブクリップを取り付けます。

○シートを取り付け、ナットを指定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ナット
前側：25N・m (2.5kgf・m)
後側：35N・m (3.5kgf・m)



○サイドカバーを取り付けます。